



米沢市上杉博物館プレスリリース 2015/12/04

生誕100年企画展 **造形の遊戯場**

# 浜田浜雄展

H A M A D A H A M A O

2015年12月5日(土) — 2016年1月24日(日)

主催：米沢市上杉博物館

協力：東北芸術工科大学建築・環境デザイン学科 渡部桂研究室（アトリエ模型製作）

休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）・12/26～31日

開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）

入館料：一般410円（320）円、高大生300（240）円、小中生200（160）円

※（ ）内は20名以上の団体料金

## Highlight

展覧会のみどころ

ようこそ！浜田浜雄の多様な造形世界へ



米沢市出身の芸術家 浜田浜雄（1915－1994）は、帝国美術学校西洋画科在学時にシュルレアリスムの思想と美術に強く傾倒しました。

戦後は、デザインの分野へと活動の幅を広げ、イラストレーター、アートディレクターとして広告やデザインの仕事を数多く行います。また、写真家大辻清司らと「グラフィック集団」を結成し、宣伝美術における「創造性」と「社会性」をめざしました。

当館には、浜田浜雄の生涯作品、周辺資料のほとんどが収蔵されており、継続した調査研究を行っています。

生誕100年をむかえた今年、特に、戦後のデザインの仕事とアートディレクターとしての側面を紹介するとともに、その飽くなき想像力と創造力を紹介します。

油彩 23点を含む作品・資料 全212点

ようこそ！浜田浜雄の多様な造形世界へ

生誕100年企画展 **造形の遊戯場**

# 展覧会のみどころ Highlight

# 浜田浜雄展

HAMADA HAMAO

評価の高いシュルレアリスムの油彩画の他、**優れたセンスを発揮した写真、デザインの仕事**



八幡製鉄の広告



「沖正宗」広告のためのカット



『小学校理科教科書』  
表紙写真



## 浜田の創作活動の源 ドローイングとオブジェの数々



## 初公開！瀧口修造の書簡

## 初公開！アトリエ兼住居模型&アトリエ再現

### 関連事業

#### ギャラリートーク

学芸員の展示解説  
12月5日(土)、1月16日(土)  
各 14:00 ~  
企画展示室 ※要企画展入館料

#### 募集制ワークショップ

「ナイトツアー・ようこそ夜の博物館へ  
浜田浜雄のアートデザイン」  
夜の展示室で作品をじっくり鑑賞します  
12月18日(金)19:00 ~  
対象 どなたでも(中学生以下は保護者同伴)  
定員 20名  
参加費 500円 ※募集開始 11/17(火) ~



1950年に原宿に完成した  
浜田のアトリエ兼住居の模型  
(製作：東北芸術工科大学  
建築・環境デザイン学科  
渡部桂研究室)



1972年に転居した神宮前のマンションの  
部屋の一部を再現。

Facebook

伝国の杜 FB

検索

伝国の杜  
 米沢市上杉博物館

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1  
TEL 0238-26-8001 FAX 0238-26-2660  
<http://www.denoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>